

研究課題名	急性期脳波の異常自動検出プログラムの開発
倫理委員会承認番号	285
当院の研究責任者（所属）	佐藤 達哉（脳神経内科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	神戸大学医学部附属病院 脳神経内科 松本 理器 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 川本 未知 兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科 影山 恭史 広島大学病院 脳神経内科 音成 秀一郎 熊本大学病院 脳神経内科 松原 崇一郎 関西医科大学附属病院 脳神経内科 池田 宗平 神戸大学大学院システム情報学研究科メディア情報研究室 滝口 哲也
本研究の目的	意識障害を伴う重症患者において、非けいれん性てんかん重積などの異常を検出できる、機械学習を用いた自動検出プログラムの開発
調査データの該当期間	2011年3月～2025年3月
研究の方法（対象者）	意識障害の原因検索目的で頭皮上脳波を施行した患者さん
研究の方法（使用する情報）	・基本情報：年齢、性別、脳波検査施行日、主病名、臨床経過 ・脳波検査施行前後の直近の血液検査結果（あれば髄液検査結果） ・頭皮上脳波検査
試料／情報の他機関への提供	個人を特定できる情報を削除し、共同研究機関である神戸大学大学院システム情報学研究科メディア情報研究室に電子的に送付
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	